科目名	教育工学特論
科目属性	専門科目Ａ群
担当教員	斎藤　俊則
単位数	２単位（SC　0 単位）

【授業の目的・ねらい】
本特論では，教育工学（educational technology）で扱う諸分野から，受講者の関心に基づいてテーマ・学修アウトラインを設定し，基本文献および関連する論文等のレビューを通して研究動向を把握するとともに，教育実践の改善等へ活かしていく手立てについて探究する．

【授業概要】
指定文献の読解と教育工学を応用した教育実践改善に関する研究計画書の作成を中心に授業を進める．指定文献は昨今のこの分野の世界の研究動向を網羅する目的から近年発表された英文の研究論文を中心に構成する．

【授業の到達目標】
教育工学の分野で近年発表された研究論文の読解を通して，教育工学の基本的な発想とその発想に基づく教育実践改善に関する研究デザインの要点を理解し，その理解に基づいて自身が関わる教育実践改善に関する研究計画を立案できる

【授業計画】
第 1 回: ガイダンス（学修相談）
第 2 回: 教育工学（educational technology）とは何か
第 3 回: 教育工学における学習科学
第 4 回: 教育工学における授業設計論
第 5 回: 教育工学における授業改善論
第 6 回: 研究論文から学ぶ教育工学の意義と役割
第 7 回: 研究論文から学ぶ教育工学の理論と応用
第 8 回: 研究論文から学ぶ教育工学と情報ネットワーク
第 9 回: 研究論文から学ぶ教育工学の展望
第 10 回: 研究論文から学ぶ教育工学の応用事例: 反転授業
第 11 回: 研究論文から学ぶ教育工学の応用事例: 初等教育における数学教育
第 12 回: 研究論文から学ぶ教育工学の応用事例: 語学教育
第 13 回: 研究計画書の立案
第 14 回: 研究計画書の執筆
第 15 回: まとめ

【評価方法】
レポート（1 本）（50%），科目習得試験（50%）による総合評価

【教科書】
1. 大島純・千代西尾祐司（編著）(2019)「主体的・対話的で深い学びに導く 学習科学ガイドブック」 北大路出版 ISBN978-7628-3080-8

【参考図書】
学修指導書および Google Classroom にて開示する